

フィッシングサイトに誘導するメッセージの配信についてのお詫びとお知らせ

この度、京成リッチモンドホテル東京門前仲町において、Booking.com 社（本社：アムステルダム（蘭））で予約された一部のお客様に対してフィッシングサイト（※）へ誘導するメッセージが配信されたことが確認されました。

詳細についてはいずれも調査中でございますが、お客様にはご迷惑とご心配をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

※「フィッシングサイト」とは、不正な手法を用いて個人情報や金融情報を詐取するために、実在のウェブサイトを使った偽のウェブサイトのことを指します。

1. 事象の経緯

2023年8月27日18:00頃、Booking.com社経由で宿泊を予約された一部のお客様に対して、弊社が利用しているBooking.com社提供の管理サイト内のチャット機能を使用してフィッシングサイトへ誘導するURLリンクが付されたメッセージが配信されていることを確認いたしました。

これを受け、直ちに弊社スタッフが管理システムへのログインパスワードの変更を行い、該当のメッセージが配信されたお客様へURLリンクへのアクセスしないようメッセージを配信しております。また、現在、Booking.com社経由の新たな宿泊予約の受付を停止して、弊社及び関係機関において、不正アクセスの原因等について調査を進めております。

2. お客様へのお願い

お客様におかれましては、Booking.comからのメールに添付されているファイルやリンクへは不用意にアクセスをされないようお願い申し上げます。

弊社から正当な理由なく、お客様へお支払いの催促や別サイトに誘導するようなメールを送信することはありませんので、疑わしいメッセージの配信を受けた場合は、別サイトへのアクセスやお支払いをなさらないようご注意ください。

なお、本件に関するお問い合わせは、以下の窓口からお願いいたします。

Booking.com カスタマーセンター：03-6743-6650

3. 今後の対応と再発防止策

現在、関係機関と連携を取りつつ原因調査を進め、必要な対策を実施することにより再発防止に万全を期してまいります。

また、詳細が明らかになりましたら随時報告させていただきます。

この度は、お客様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。

京成リッチモンドホテル東京門前仲町 支配人